

B型肝炎・C型肝炎の検査を受けられる方に

札幌市保健所 感染症総合対策課

ウイルス性肝炎とは？

ウイルス性肝炎は、A、B、C、D、E型などの肝炎ウイルスの感染によって起こる肝臓の病気です。A型、E型は主に食べ物、B型、C型、D型は主に血液を介して感染します。

感染しても全く症状が出ないことも少なくありませんが、一部の方では、倦怠感、食欲不振、吐き気、黄疸などの症状が出ることもあり、B型、C型肝炎では慢性の肝臓病を引き起こす原因にもなります。

札幌市の肝炎ウイルス検査事業

札幌市では、住民が自身の肝炎ウイルス感染の状況を認識し、必要に応じて保健指導を受け、医療機関を受診することにより、肝炎による健康障がい回避し、症状を軽減し、進行を遅延させることを目的として、B型肝炎、C型肝炎のウイルス検査を受けたことがない方を対象に、無料で検査を実施しています。

実施医療機関等の情報は、右の二次元コードよりご確認くださいませ。



肝炎ウイルスに感染していることがわかったら

肝炎ウイルスのキャリア（持続的に感染している状態）では、全く自覚症状がなくても、知らない間に病気が進行することがあります。このため、肝炎ウイルスのキャリアであることがわかったら、医療機関を受診して、肝臓の状態をチェックするための検査や指導を定期的を受け、健康管理に役立てるとともに、必要に応じて適切な治療を受けることをお勧めいたします。

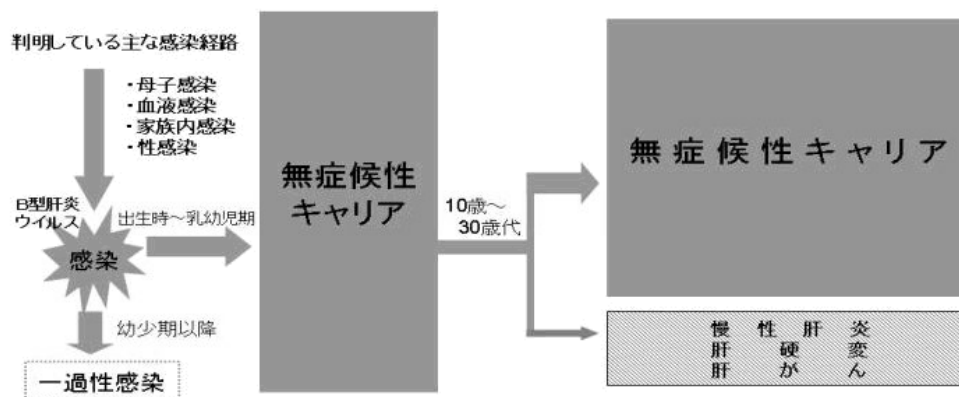
札幌市では、上記事業における検査の結果、「陽性」又は「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定された方を対象に、医療機関への受診を勧奨し、受診、治療状況を定期的に確認させていただき、フォローアップ事業を実施しております。

他人への感染を防ぐために

B型やC型肝炎ウイルスは、主に感染している人の血液が体の中に入ることによって感染しますが、下記の注意事項を守っていれば、日常生活において周囲の人への感染はほとんどありません。

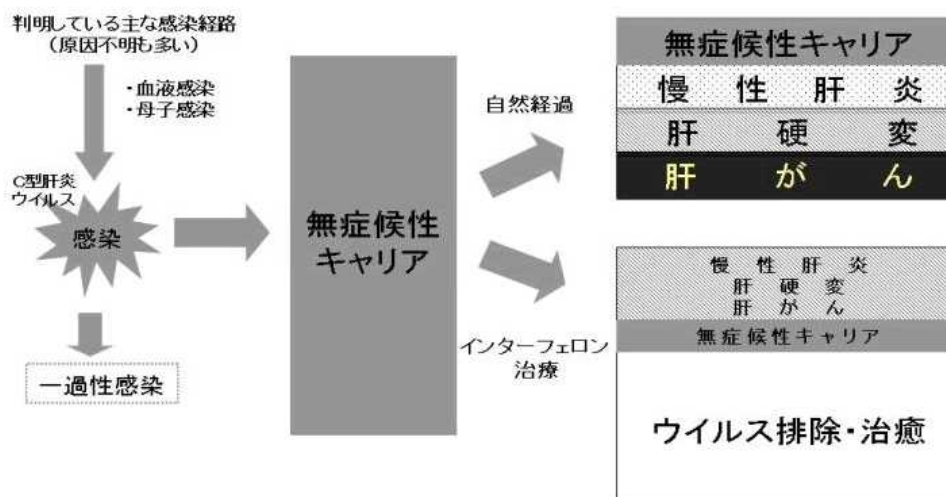
- ✓ 歯ブラシ、カミソリなど血液が付く可能性のあるものを共用しない。
- ✓ 血液や分泌物がついたものは、しっかりくるんで捨てるか、流水でよく洗い流す。
- ✓ 外傷、皮膚炎、鼻血などはできるだけ自分で手当をする。手当を受ける場合は、手当をする人は手袋を装着するなど、血液や分泌物に直接触れないように注意をする。
- ✓ 口の中に傷がある場合は、乳幼児に口移しで食物を与えない。
- ✓ 献血はしない。
- ✓ B型肝炎は、性行為で感染することがあるため、パートナーが免疫を持っているか確認する。

B型肝炎の自然経過



出生時または乳幼児期にB型肝炎ウイルスに感染すると、キャリア化することがありますが、一部のタイプを除いては、これ以降の時期の感染ではキャリア化することはまれとされています。また、B型肝炎のキャリアの場合、一部（約10-20%と推測されている）は慢性肝炎、肝硬変などの肝臓病がみられますが、大部分の方は発症せずに一生を終ります。

C型肝炎の自然経過



C型肝炎ウイルスに感染した場合、B型肝炎よりもキャリア化する率は高いとされています。その後慢性肝炎になる人も多く、放置すれば肝硬変、肝がんに行進することもあります。インターフェロン製剤等の治療によって完治が期待できるようになりましたので、早期に適切な医療を受けることが大切です。

おわりに

肝炎ウイルスのキャリアであっても、定期的に肝臓の状態をチェックし、その状態に見合った健康管理に努めていれば、日常生活の制限などはほとんど必要ありません。さらに、医療の進歩によって、場合によっては完治が期待できる時代となってきました。

肝炎についての理解を深めるとともに、ご自分の身体の状態を知るために、これまで肝炎ウイルス検査を受けたことのない方は、必ず一度は受けるようにしましょう。